

令和7年度第1回猪名川・藻川河川保全利用委員会報告

令和7年度の第1回猪名川・藻川河川保全利用委員会では、現地視察及び委員会が開催された。その概要は以下のとおりである。

■ 令和7年 8月25日（月）委員会

1. 報告事項

- (1) 令和6年度第2回猪名川・藻川河川保全利用委員会の概要を事務局から説明した。
また、令和7年1月24日に開催した現地視察の状況を動画にて紹介した。
- (2) 令和7年8月25日に開催した委員による現地視察について、事務局から報告を行った。

2. 審議事項

(1) 個別占用案件の審議

事務局より審議案件について河川に与える影響の大小によって2つの区別があることを説明した。今回の審議となる3案件について、施設の概要を事務局から説明し、審議が行われた。その結果、とりまとめられた委員会意見は次のとおり。

① 神津運動広場（伊丹市）

- ・踏み荒らしが再発しないよう、適正な施設管理を行い、トイレの使用等は道路側に周るような手立てをお願いしたい。
- ・高水敷における用具の仮置きについては、引き続き適切な管理をお願いしたい。
- ・硬式球の使用については、周辺利用者が知り、注意できるような看板が必要ではないか。
- ・ヒメボタルやシルビアシジミ（環境省絶滅危惧IB類）が生息する場所でもあるので、生物多様性にも配慮していただきたい。
- ・チガヤ群落が良好に発達した堤防法面があり、適切に保全していただきたい。

② 猪名川第3・第4運動広場（伊丹市）

- ・兵庫県の絶滅危惧種Aランクに指定されているツルフジバカマ（県内で3箇所自生）やクサボケの保全対策（現状での保全と高水敷への移植等による自生地の拡大の検討）を引き続き実施していただきたい。
- ・草刈り等の植生管理（アベリアの植栽含む）は適切な実施をお願いする。

③ 東久代公園（川西市）

- ・ユキヤナギ植栽の堤防天端付近のオガルカヤの保全方法について検討していただきたい。
- ・チガヤ（堤防法面）とユキヤナギの植栽管理が不十分である。クズやネムノキ、アキニレ等の除伐をしていただきたい。
- ・環境学習会を継続的に実施していただきたい。
- ・占用地川側のオギ群落は現状で良好なため、今後も適切に管理していただきたい。カヤネズミの生息についても利用者に紹介していただきたい。
- ・セアコゲグモといった特定外来生物が階段付近に生息しやすいため、注意が必要。

3. その他

(1) 事務局より、令和7年度第2回河川保全利用委員会は審議案件が3件、中間報告案件が2件であることを説明し、これらの審議を行うための委員会の日程は、後日決定次第お伝えすることを報告して、委員会の了承を得た。

(2) 事務局より、各占用案件について現時点で委員会からいただいているご意見を一覧表で整理したものを提示し、対策実施を進めていく上でご活用いただきたい旨を各占用者に依頼した。

4. 一般傍聴者からの意見聴取

一般傍聴者の申し込みはなかった。